

マイクロものづくり大学「製造技術セミナー」
～データマイニングを活用したものづくりの高度化～
開催の御案内

岡山県では、県内企業のものづくりの高度化を支援する「マイクロものづくり岡山創成事業」に取り組んでおり、その一環として、「マイクロものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しています。

このたび、おかやま IoT 推進ラボ協議会との共催により、製造技術セミナーを開催いたしますので、御案内いたします。

今回、開催するセミナーのテーマは、「データマイニングを活用したものづくりの高度化」です。

IoT 時代に向け多種多様なデータを収集・解析し、有用な情報を抽出・活用する次世代型生産システムの構築が喫緊の課題となっています。人の処理能力をはるかに超える大量のデジタルデータを扱うためには、データマイニング(以下 DM という。)の活用が不可欠となっています。しかし生産現場においては、データの蓄積やその取扱い方法について未開発の部分が多く、また近年のコンピュータのハードとソフトの発展により解析可能となった DM の新たな手法もあり、生産現場への DM 導入はこれからの課題となっています。

本セミナーでは、DM の活用による生産技術の高度化を目的として、お二人の専門家をお招きして、ものづくりの現場への DM の導入・活用に役立つ最新の話題を講演していただく予定ですので、この機会に、是非とも御参加ください。

- 1 日 時 平成30年12月17日(月) 13:20～16:50
- 2 場 所 岡山県工業技術センター 1階 技術交流室(岡山市北区芳賀 5301)
- 3 開催次第
 - 13:20 開会
 - 13:30～15:00 講演1 「ものづくり現場の AI 活用～機器の異常検知を例に～」
講師1 足立 悠 先生
(BULB 株式会社 データサイエンティスト)
概要: AI の民主化が実現しつつある今、ものづくり現場においても AI 活用が進んでいます。本セッションでは、機器のセンサデータを利用した異常検知を例に、AI 活用を進めていくポイントをお伝えします。
 - 15:00～15:15 (休憩)
 - 15:15～16:45 講演2 「機械加工におけるデータマイニング手法の活用」
講師2 児玉 紘幸 先生
(岡山大学大学院 自然科学研究科産業創成工学専攻 講師)
概要: データマイニング手法の歴史や概念、種類や特徴、併用効果について解説する。機械加工分野への適用例として、工具カタログデータベースに対してクラスタリング手法を用いたデータマイニング手法について紹介する。
 - 16:50 閉会

- 4 参加費 無料
- 5 申込期限 平成30年12月10日(月)
ただし、それ以前でも定員(30名)に達した場合には締め切らせていただきますので、満員の際には御容赦ください。
(お申込みの時点で既に定員に達していた場合には、御連絡いたします。)
- 6 申込方法 お申込みは、E-mail かFAX でお願ひします。
件名(Subject)に「[データマイニング]セミナー参加」と書き、会社名、部署、役職、参加者氏名、E-mail、郵便番号、住所、電話番号を記入して、satoru_ueno[at]pref.okayama.lg.jp にお送りください。([at]は半角の'@'に書き換えてください)

【担当者】 岡山県工業技術センター

〒701-1296 岡山市北区芳賀 5301

研究企画部 企画推進科 担当 上野 覚

E-mail : satoru_ueno[at]pref.okayama.lg.jp

([at]は半角の'@'に書き換えてください。)

Tel : 086-286-9600 Fax : 086-286-9630